

こんにちは
市議会の会派広報を
牧田 博之が
お届けいたします。



静岡市議会
自由民主党
静岡市議団
会派広報

発行：自由民主党静岡市議団広報担当

第1号

牧田 博之 (51歳) 清水区尾羽在住

家族構成：妻・長女・長男・次女・母

『誠心誠意』でがんばります。

静政会	21人
自民党 静岡市議団	17人
公明党	7人
共産党	5人
民主市民会議	2人
市民自治 福祉クラブ	1人

3月に行われた選挙の結果
この様な会派構成になりました。



政令指定都市 静岡市議会
新体制でスタート！
清水の本会議場で、総勢17名の顔ぶれで新たな出発をしました。

新保守宣言！！

歴史、伝統を重んじ大切なものを育て、新たな時代の変革に伴い変えるべき所を
しっかりと見極め改革をしていく！ 新しい自民党の政策集団のメンバーです。

葵区		駿河区		清水区		会派執行部	
剣持 邦昭	7期	近藤 光男	6期	石川 久雄	4期	会長	剣持 邦昭
石上 顕太郎	3期	城内 里	4期	青木 一男	3期	幹事長	近藤 光男
井上 恒弥	3期	田形 清信	3期	遠藤 裕孝	2期	総務会長	千代 公夫
千代 公夫	3期	丹沢 卓久	2期	牧田 博之	1期	政調調査会長	佐地 茂人
増田 進	2期	佐地 茂人	2期	深澤 陽一	1期	「自民党が変われば、議会が変わる！」 という意識を持ち、政令指定都市の 議員として数多くの政策に積極的に 取り組んでいきます。(会長談)	
繁田 和三	1期	亀沢 敏之	1期				



「三位一体改革の概要について」
国の三位一体改革の推進における
地方自治体の財政の変化について静岡
市財務局長から今後の見通しにつ
いて説明を受け意見交換をしまし
た。これによると、平成19年度よ
り地方交付税のおおまかな削減と厳
しい財政状況が予測されます。

会派で視察に
行ってきました。

<視察・研究会レポート>

私達、自民党市議団は政令都市の
議員として、高い見識力を身につけ
る為、日々活動をしております。



中部国際空港内で職員より説明を聞く



愛知・万国博の会場

「愛・地球博」と「中部国際空港」
今、最も日本で元気のある、愛知県
の二大要素「愛知・万国博」と「中部
国際空港・セントレア」を視察し、活
気ある静岡をつくる為に学んできま
した。



「介護保険制度の改正について」
施設(ユニット型の特養)を見学し、
現場の話聞き市政に反映していき
ます。



「清水地区の土地活用について」
蛇塚の土地を公社から、早期に買い
戻しを行い健全財政に努めます。

編集後記

新しく生まれ変わった自民党市議団から、地域のみなさまに初めてお届けする『自民党市議団広報』、いかがでしたでしょうか。自民党市議団では、まずは皆さんに議会の様子をきちんと御報告していこうと、今後とも努力してまいります。どうか皆様のご意見をお知らせください。残暑厳しい日々が続きます。お体を大切にお過ごしください。

<発行責任者>

自由民主党静岡市議団広報担当
佐地・丹沢・亀澤・深澤
〒420-0853 静岡市葵区追手町5番1号
054-254-2111(内線4511)

自民党市議団活動日程

5月24日	財政研究会(三位一体について)
6月7~8日	愛知万博・中部国際空港視察
6月21日	まちづくり研究会(まちづくり条例について)
6月23日	蒲原町視察及び意見交換会
7月6日	清水地区の土地保有について現地視察
7月29日	第一回夏期研修会(介護保険制度の改正について)
8月8日	第二回夏期研修会(一部：静岡市の治安、 二部：S型デイサービスについて)
8月17日	第三回夏期研修会(軽度発達障害に関する問題について)
8月18日	第四回夏期研修会(知的障害児者の地域生活で抱える問題 について)
8月19日	第五回夏期研修会(小中学校の二学期制と スクールカウンセリング事業および 学校施設の安全対策について)

平成17年6月議会

平成17年6月の定例会会議
 においてはこのような話し合い
 をしました。

6月議会の『請願』『陳情』と『意見書』の採決結果()内は自民党市議団の賛否

請願	なし	
陳情	田町学区の児童クラブ増設に関する陳情	採択()
	住民票の大量閲覧の禁止を求める陳情	不採択(x)
意見書	地方議会制度の充実強化に関する意見書	可決()
	高齢者の交通事故防止に関する決議書	可決()
	地方六団体改革案の早期実現に関する意見書	可決()
	首相および全閣僚の靖国神社参拝の中止を求める意見書	否決(x)

総括質問

本会議での目玉である、
 総括質問では7名が登壇
 しました。



佐地 茂人 議員
 駿河区 2期

静岡市のひとつづくりについて
 駿河区役所を中心としたまちづくり
 自転車に関すること

佐地議員は、人口減少社会に突入する時代を迎えた今、今後の静岡市の活力を支える若い人材を確保していくことが重要だと述べ、『ひとつづくり』についての質問と提言を行いました。この中で佐地議員は、『男塾』という名の人材育成の学校を作ってみてはどうかというアイデアを示しました。

また、今のところ市民利用が多くない駿河区役所の現状を指摘しながら、より区民にとって便利な区役所を目指した権限の移譲、また周辺整備や区内の幹線道路の整備について、進捗状況などを質問しました。

さらに放置自転車対策として、清水区内の駐輪場にも静岡と同じく学割を導入すべきこと、また市街地への放置自転車対策としては歩道への駐輪場の設置等を実効的に進めていくべきことなどを提言しました。



丹沢 卓久 議員
 駿河区 2期

個人情報保護と住民基本台帳
 交番設置に関わる県警との連携
 中島の産業振興センター跡地利用

今年4月以降、個人情報の流出事件が連続したことを受け、丹沢議員は情報セキュリティ対策の向上を訴えつつ総括質問を行いました。この中で、市の情報セキュリティの水準を確保するため、公的な外部監査の導入が提言され、当局からは前向きな答弁が示されました。また、住民基本台帳の大量閲覧についての問題を指摘し、運用の改善を求めました。さらに、丹沢議員は安全な市民生活のためには地域における交番の役割が非常に重要であることを述べ、交番用地の確保については県警と密接に協力していくべきと指摘しました。また、解体が計画されている中島産業振興センターについて、跡地の利用は地域住民の声を十分に反映するよう要望し、現地への交番設置についても意見として申し述べました。



青木 一男 議員
 清水区 3期

生活環境行政について
 スポーツ行政について
 経済流通行政について

青木議員は、最初に生活環境の上で重要な汚水処理の問題について取り上げ、この中で、特に整備が遅れている清水区内への下水道の普及を訴えました。また、環境省の指導による単独浄化槽の撤廃の方針を受け、市としての対応を問いつつ行政の積極的な取り組みを要望しました。またスポーツ行政については、地域の念願であった庵原球場のオープンを目前にし、今後の利用促進策や、隣接広場の活用についての質問がありました。さらに経済流通行政の課題として、中央卸売市場の経営状況についての問題点を指摘し、その上で、現状では施設改修がされていない水産棟を、清水港の周辺に移設することについて提言を行いました。



深澤 陽一 議員
 清水区 1期

地球温暖化対策
 雨水対策

記念すべき初の総括質問に登壇した最年少の深澤議員は、新人らしからぬ論理的な質問を行いました。

地球温暖化対策に関する質問としては、現在では多くが焼却処理されている廃プラスチックについて、これを油化リサイクルしていくべきことを提言し、また、竹材や間伐材を利用したバイオマス発電についても導入を求めました。

さらに今年度策定される予定の静岡市の地球温暖化防止実行計画について、その位置づけと方針について質問しました。

後半では、豪雨水害の対策を取り上げ、具体的な対策として雨水を地下に浸透させる方法を提言し、宅地内への雨水浸透マス設置補助について、適用の拡大を提言しました。



増田 進 議員
 葵区 2期

谷津山について
 南北道路の整備拡充について
 新高校開校と東静岡エリアの整備について

増田議員は、市の中心部に位置する谷津山を『整備によっては静岡型政令市の象徴となりうる山』と位置づけ、地域住民による協議や活動を紹介しつつ、都市計画の見直しについて質問しました。これについて、市長からは平成19年度をめどに計画の見直しを進めたいとの答弁がありました。また、静岡市の発展のためには地域の南北を結ぶ幹線道路の整備が重要であるとして下大谷線(第2東名接続道)や宮前岳美線(唐瀬街道)の整備計画について質問し、さらに東静岡南北幹線を北方向に延伸させ、谷津山をトンネルで抜けて北街道まで結節することの必要性を訴えました。最後に、仮称総合科学技術高校の建設に伴う周辺整備について触れ、特にJR東静岡駅と静鉄長沼駅を結ぶ路線については、平成20年の開校にあわせて整備を進めるよう、強く要望が示されました。



井上 恒弥 議員
 葵区 3期

環境行政について
 防災行政について

環境問題を専門分野とする井上議員は、質問全体のテーマを『政令市の市民になる』として、今後の市民と行政に求められる課題について質問を行いました。前段では先ごろ日本平で開催された全国政令市長会での『環境アピール』について触れ、容器包装リサイクル法の見直しに関する市長の見解を問いました。また、CO2削減対策、ごみ減量計画、ISO、最終処分場、自然エネルギー利用、自動車リサイクル法、静岡市清流条例の制定などについて、それぞれ具体的な質問と提言を行いました。さらに後半では、防災行政を取り上げ、特に消防団員の確保と自主防災組織の活性化について質問を行いました。



牧田 博之 議員
 清水区 1期

スポーツ行政について
 教育行政について

新人の牧田議員は、静岡市議会史上初の試みとして、プロジェクトを講場にセットし、映像資料を用いた総括質問を行いました。まず、スポーツ行政については海外の事例や、Jリーグ100年構想など、地域におけるスポーツ振興のあり方について、わかりやすい映像資料を示しながら説明した上で、地域スポーツ活動の積極的な推進を求めました。

また、地区連合体育会やエスパルスに対する市の支援策の拡充を求め、市スポーツ振興策について質問を行いました。

続いて後段では、教育行政について質問し、特に学校・家庭・地域の三者の連携、子供たちの夢作りや自己表現の場の提供について積極的な提言が行われました。

最後に、社会教育を担う部署について、学校教育と一体となって取り組めるよう要望が示されました。